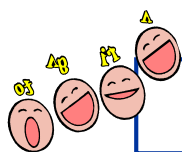


# ワーカーズ・コレクティブ共済だより

2012年12月号

発行 ワーカーズ・コレクティブ共済株式会社



## 全国の仲間へ発信しています！！



早いもので、2012年も早1か月を残す時期になりました。

ワーカーズ・コレクティブ共済(株)も少額短期保険事業を開始し、全国の仲間へ加入を呼びかける活動の真最中です。これまでにワーカーズの連合組織(東京、埼玉、千葉)理事会で説明を行ってきました。そして11月9日、10日と北海道の連合組織で、単体ワーカーズ代表者が多数参加して説明会を行うことができました。9日には約40名、10日には約15名の出席があり、「認められない事例は?」「漢方で治した場合は?」「家族がインフルエンザに罹った場合、仕事をしないほうがよいと言われるけれどその場合は?」など質問が相次ぎました。

ワーカーズ・コレクティブ共済は、メンバーが「**元気に働き続けるために**」そして「**お互いさまのたすけ合い**」を実践しているということ、単なる「お得な保障制度」だけではないということに改めて確認しました。自分のワーカーズに持ち帰った時どう説明するか、といった前向きな意見も出され、北の大地での熱い討議、おいしい北の味に心が温まった2日間でした。



## 共済ミーティング報告



<2012/11/28 (水) W. Co 連合会 4F ミーティングルームにて開催>

「**ワーコレ共済**」をより身近に使いやすいものとしていくために、質問や意見をなんでもかんでも自由に言える場を設けました。参加者は8名と若干少なめでしたが、その分ざっくばらんに、より深い話し合いができました。

「仕事中のけがも、家でのけがも、病気もすべてまるごと保障する、とってもいい共済なので、新しく入ったメンバーには積極的に加入を勧めています!」という家事介護W.Coリーダーの力強いお言葉にうなずいたり、「休業カウントの考え方が、代わりあって働くワーコレの理念に即したものだということが分かりました。」という、初めて共済関係の集まりにいらした方の感想に感心したり・また「たくさん働いているメンバーが2人も、病気で長期休業することになってしまった。この緊急事態にどう対処したか」という、その人たちの役割を他のメンバーに割り振り、当人たちには『共済の病気休業保障を使ってしっかり治してから復帰してね。』とお願いした。メンバーの団結を強める良い機会となった。」というベテランの体験談に、さすが!と唸ったり、有意義な2時間半でした。

共済ミーティングは今後も続行します。次回は、より多くの方が出向いてみようと思っただけのような企画を考えています。ぜひ、分からないことを

**聞きに、言いたいことを 言い**に いらしてくださいね!!



# 事例紹介



## ◇ 就業中傷害（仕事中のけが）の申請

- 自転車で通勤途中、駐車中の宅配車をよけた後、縁石乗り上げに失敗し、左顔面、肘を打撲した  
（家事介護） 60歳 通院 8日 休業 62日
- 自転車で利用者宅から帰る横断歩道上で、ワゴン車と接触し左腕を打撲した  
（家事介護） 70歳 通院 3日 休業 3日
- 勤務終了後、駅のホームで足がもつれ転倒し、左肩を脱臼し骨折した  
（生協まちづくり） 57歳 通院 44日 休業 66日



## ◆ 就業外傷害（仕事以外のけが）の申請

- 犬を連れ花火大会に行き、興奮し暴れた犬の首輪が外れ、押さえようとしたら左手の甲を咬まれた  
（家事介護） 65歳 休業 12日
- 自宅でパソコン使用中、立ち上がったら腰に激痛がはしり動けなくなった  
（生活文化） 34歳 休業 9日



## ◎ 病気休業

- 急性大動脈解離（食文化）64歳 休業 60日
- 腰痛（家事介護）48歳 休業 60日
- 変形性膝関節症（保育）71歳 休業 60日
- 白内障（保育）59歳 休業 60日



## ミスターKの ワンポイントアドバイス

### その2 「共済へのこだわり」

「ミスターH」から「ミスターK」への変遷には、あるオルタナティブの精神があります。  
保険(H)は、あくまでも自助であり、共済(K)は共助である。この違いは、案外大きいのです！  
自分だけを護るのか・・・共にたすけ合うのか・・・

保険はご存知の通り、一歳違っても(もちろん男女差も)決してたすけ合う事はない掛け金(賭け金)になっていますね？ワーコレ共済はどうでしょう。**年齢男女差での掛け金に区別はありません！**  
これが共済の精神です。(拙著「共済が消える日」にて)

多くの人の「共助の精神」が根底になれば成立しないのが「共済」です。ゆえに、加入仲間を増やす必要があり、お互いに自己の利害を超えて加入を呼びかける権利と義務が発生するのです。加入者が増える事が成立の前提(減れば共済は消えてしまいます)です。しかも「ワーコレ共済」は誰にとっても「日本一安い掛け金」が、共助によって出来上がっているのです。加入促進活動は「ワーコレ運動」そのものですよね！！

ワーカーズ・コレクティブ共済株式会社

〒231-0006 横浜市中区南仲通4-39 石橋ビル3F  
TEL 045-662-4346 FAX 045-681-3677

